

おいて  
**追風に帆を上げろ**

学校長 駒田 勝

いよいよ、「北の大地」に向け出発です。

「好機逸すべからず」と言います。この機会を逃すことなく出発しましょう。

修学旅行の宿泊地は「星野リゾートトマム ザ・タワー」。到着後、広大な敷地を有する立派なホテルに誰もが驚くことでしょう。そして、この地を拠点とした中身の濃い3泊4日の学びが始まります。ここには学校では決して得られない、様々な出会いと発見、体験が皆さんを待っているはずです。

まず皆さんには、蝦夷地と呼ばれた時代から現在に至るまで、様々な影響を受けながら発展してきた、北海道の歴史・伝統文化、そして大自然に大いに触れていただきたいと思えます。準備されたアクティビティーや体験学習を通して、自然と人間の共存、そして人々とのふれあいを体感してください。きっと学校では得られない貴重な学びがあることでしょう。

実際、日本の北端に位置し、湿度の低い環境にある北海道には、私たちの生活圏とは異なる独自の自然環境があります。また、広大な敷地に広がる雄大な大自然は、時として私たちに畏怖（いふ）・畏敬の念を抱かせることがあるかもしれません。この機会に北海道の大自然と一緒に満喫しましょう。

また、アイヌの人々が生活の場としてきた北海道には、アイヌの人々に由来する言葉が随所に残されており、近畿圏ではあまり耳慣れない言葉が多くあることに気づくはずですが。その証拠に、皆さんの生活の拠点となるホテルのある「占冠村」。何と読みますか？この地名もアイヌ語に由来する言葉のようです。是非、この機会にアイヌの人々にも関心の目を向けていただきたいと思えます。

なお、これだけは約束してください。修学旅行は教育活動の一環として計画・実施されるものです。先生方の指示に従い、一般の旅行客の方々等も含め周囲の人々への気配りを心掛け、一人ひとりが自覚をもって行動してください。そして誰一人として事故やケガすることなく、全員そろって無事に帰宅することを約束したうえで、出発することにしましょう。

「追風に帆を上げろ。いざ出発 !!」

78 回生の皆さんにとって、高校生活最大の学校行事「修学旅行」が、思い出深い経験となると同時に、この経験がこれからの高校生活に大いに活かされることを期待します。